

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	熊谷スポーツ文化公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和6年度
施設所管課所	営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・利用時間や利用料金は受付窓口に見やすく掲示するとともに、ホームページにも掲載し、周知に努めた。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金の徴収は適切に行われるとともに、減免処理も適切に行われている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・利用者からの要望について、対応可能なものは迅速に対応した。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・禁止事項について、看板を設置するとともに定時で園内に放送することで、利用者への注意喚起を図った。
	適切な各種手続	A	・受動喫煙を防止するために、施設内は全面禁煙としている。屋外については、喫煙場所を設置している。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・管理目標の5項目のうち全て達成した。
	事業の実施	A	・時期にあった適正なイベントの実施により、利用者との交流が図れた。また、熊谷市情報発信アプリ「くまぶら」を活用し公園情報を発信した。
	安全性の確保	A	・毎日の巡回時に施設の異常を早期発見するよう努めた。特に遊具については、遊具点検マニュアルに基づき日常点検を行うとともに、専門業者による定期点検を行った。
	防災等適切な管理の履行	A	消防訓練2回(9/30、2/17)及び防災訓練1回(12/16)を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・会計毎に収支を区分し、適切な財務処理がなされている。
	事業計画との整合性	A	・適切な財務処理がなされるとともに、必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・協会における個人情報保護方針に基づいた処理を行った。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・特殊な修繕を除き、県内の中小企業を優先して発注を行った。
総合評価		A	・施設の利用者数は管理目標を超え、またイベントの利用者満足度は99.5%となっており、にぎわいのある公園の管理が適正になされた。

特記事項	特に評価すべき点	・元日本代表の体操選手による体操競技チャレンジなど公園のにぎわい創出に尽力した。スポ文講座では45人全員から満足以上の回答を得ており、公園の管理が適正に行われた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・アンケートを実施し、要望等を公園管理に反映させること。